

バドミントン

1 開催期日 令和5年6月24日(土)・25日(日)

2 開催場所 吉野ヶ里町文化体育館(24日・25日)
芦刈文化体育館(24日のみ)

3 実施要項

- (1) 日程
- | | | |
|------------|-------|--------------------------|
| 1日目 24日(土) | 8時30分 | 開場 |
| | 9時00分 | 開始式 |
| | 9時20分 | 競技開始 |
| | | (芦刈文化:男子団体および男子個人16まで) |
| | | (吉野ヶ里文化:女子団体および女子個人16まで) |
| 2日目 25日(日) | 8時30分 | 開場 |
| | 9時15分 | 競技開始(個人決勝まで) |

(2) 競技方法

- ① 団体戦(コート併行あり)および個人戦ともトーナメント法とする。但し、エントリー数が4以下の種目に関してはリーグ戦を行う。
- ② 団体戦は、複(2)・単(1)の対抗戦とし、複・単・複の順で行い、勝敗決定以後打ち切りとする。また同一選手が単と複あるいは、複と複を兼ねて出場することはできない。
- ③ 1日目の試合は、15点(MAX21点)の3ゲームとする。ただし、団体戦の準決勝以降は21点(MAX30点)の3ゲームとする。2日目の試合は21点(MAX30点)の3ゲームとする。
- ④ 練習は、団体戦・個人戦とも各日の初回戦のみ3分間、該当する選手で認める。
- ⑤ インターバルは、一方のサイドのスコアが11点(15点ゲームの場合8点)になったときに1分以内、ゲーム間に2分以内とする。また、試合が連続した場合のインターバルは10分とする。

(3) 参加資格

- ① 団体戦・個人戦ともに学校単位の自由参加とする。
- ② 参加資格の特例を認める。(開催基準7(10)地域クラブ活動)

(4) 参加制限

- ① 団体戦は各チーム男女各1とし、チームの編成は監督1名・選手5~7名・コーチまたはマネージャー(校長もしくは代表者の認めた者)1名とする。
- ② 個人戦はシングルス、ダブルスともに男女別各チーム4名、4組以内とする。ただし、シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
- ③ 中学校の監督は当該学校の校長、教職員、部活動指導員のいずれかとする。地域スポーツ団体等の監督は当該チームの代表者または指導者とする。

(5) 大会規則

- ① 2023年度(公財)日本バドミントン協会競技規則ならびに本大会運営規定により行う。
- ② 大会使用ウェアは、2023年度(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする(本大会のみ学校体育授業の服装も可)。ソックスについては、くるぶしが隠れるものを使用すること。
- ③ 使用シャトルおよびネットは2023年度(公財)日本バドミントン協会合格の水鳥検定球およびネットを使用する。これらは大会本部で準備する。

(6) 表彰

- ① 団体男女別優勝チームに賞状および優勝旗(持ち回り)を、第2位チーム、第3位チーム(2チーム)に賞状を授与する。
- ② 個人男女別、単複別に優勝、第2位、第3位(2名・2組)までに賞状を授与する。

(7) その他

- ① 申込締切 令和5年6月9日(金)
- ② 申込先 佐賀県中体連事務局
- ③ 参加料(一人700円)を、大会当日受付に持参する。
- ④ 監督・コーチ・マネージャーおよび、団体戦の選手の変更については、開始式までに所定の書類を提出すること。
- ⑤ 個人戦ダブルスにおいて、1名が病気等で出場不可能となった場合は棄権とする。
- ⑥ 団体の上位2チーム、個人戦の単上位4名・複4組は九州大会への出場権を得る。(個人戦は九州大会の申し込みの都合上、第3・第4代表決定戦を行う。)
- ⑦ 各自、下図のゼッケン(白地に黒または紺の日本文字)を背面につけ、4点留する。(新しいゼッケンの規定に基づく)
- ⑧ 外部指導者は許可証をつけること。
- ⑨ 感染症対策については、本連盟の「感染症等に関わる対応について」を遵守すること。

※同性の選手がいる場合は、名前の頭文字を記す。

